

令和5年度  
臼杵ケーブルネット放送番組審議会  
審議議事録

- ・ 日 時 : 令和5年12月22日(金) 16:00～
- ・ 場 所 : 臼杵市観光交流プラザ3階会議室
- ・ 出席委員 : 福田 和民、油布 幸一、川野 里子、木村 安宏
- ・ 欠席委員 : 野上 基志、山本 政彦 (敬称略)
- ・ 放送事業者出席者 : 代表取締役 佐々木 健太郎  
メディアコンテンツ部 部長 糠塚 学  
メディアコンテンツ部 係長 後藤 清香  
メディアコンテンツ部 姫野 拓未

議事:

臼杵ケーブルネットの放送番組審議会は、12月22日(金)、臼杵市観光交流プラザにおいて、4人の委員が出席して開かれた。

会議ではまず、事務局より自主放送チャンネルの放送結果について各委員へ報告した。

次に決議事項として「放送番組審議会規定」と「番組放送基準」の改正について審議を行った。その後、今回の審議番組「うすき大好き!10月11日放送分」についての番組構成等を事務局から各委員へ説明を行い、その他の番組も含めて活発な意見の交換を行った。

10月からスタートした視聴数調査の取り組みやYouTubeチャンネル「ユーネットチャンネル」についての報告を行った。

今年の放送結果について

(油布委員) スマートフォンを用いたうすき竹宵の生中継は取り組み自体すごいと感じたが、映像の乱れが気になった。他の委員のみなさんはどう思われたか。

(事務局) 多くの来場者が会場を訪れ、携帯のキャリア回線が込み合うことが予想されたため、専用のWi-fiスポットを設けるなどして中継を行ったが、Wi-fi回線でカバーできなかった部分で映像に乱れが生じてしまった。次回以降は、Wi-fiスポットを増やすなどの対応を講じていきたい。

(油布委員) 高齢者や身体が不自由な人など会場に行けない人にとってイベントの生中継はとても良い取り組みだと思うので映像の乱れの問題を解消した上で続けてほしい。

(佐々木社長) 災害が起こった際、ケーブルテレビのセンターが大きな被害を受けると放送を届けることが困難になる。また撮影スタッフが十分に揃わないことも想定される。その際、ケーブルテレビの社員が誰でも中継対応ができるようにとチャレンジした取り組みであった。今回のうすき竹宵の中継に関しては失敗した部分もあったが次回以降は問題が起こらないように取り組みを進めていきたい。

番組審議会規定の変更について

各委員から異議や意見などの発言は無く、事務局の提案通り可決した。

番組放送基準の変更について

各委員から異議や意見などの発言は無く、事務局の提案通り可決した。

審議番組について

(審議番組: うすき大好き!10月11日放送分について)

(福田委員) 白杵には各地区に地域振興協議会があるが、そこで行われるイベントを積極的に取り上げてほしい。

(事務局) 取材依頼を頂ければ可能な限り取材をしていきたいと考えている。

(川野委員) 吉四六さん村グリーンツーリズム研究会では、小学生の農泊体験を行っているが、子どもたちにとって貴重な体験になっている。受け入れ家庭の高齢化などの問題もあるが、全国的にみても珍しい取り組みなので市民の方に取り組みを知ってもらおう上でケーブルテレビでも積極的に取り上げてほしい。

(油布委員) 東九州道の4車線化工事が進んでいるが、記録として定期的に進捗の様子をケーブルテレビで撮影を行い、市民向けにお知らせするのはどうか。

(事務局) 高速道路の撮影に関しては、NEXCO西日本への撮影許可等が必要になってくるので、取材に関して検討を行いたい。

(福田委員) 新白杵港の工事も完成時期が延びていると聞いているので、進捗についてケーブルテレビで取り上げてみてはどうか。

(事務局) ケーブルテレビでは現在久木小野地区に整備中の「パークゴルフ場」の整備状況について定期的に広報うすきの中で特集を行っている。同じように新白杵港についても各機関からの許可などが取れば広報うすきの中で扱うことができると考える。

#### その他要望について

(油布委員) 番組放送基準の変更の中に広告に関しての件があったが、昨今の広告の中で健康に関することや過払い金についての広告が気になる。白杵でも詐欺被害が出ているのでケーブルテレビで啓発する番組を放送してほしい。

(事務局) 警察が作成した啓発VTRを広報うすきで放送しているが、今後の番組制作をする上でご意見を参考にしたい。

(木村委員) 警察ではケーブルテレビ以外の所で啓発活動を行っているが、今後はケーブルテレビの中でも市民向けの啓発を行っていかれたらと思う。

(木村委員) 初めてうすき大好き！を見たが大変面白かった。またYouTubeの取り組みも積極的にされているので今後ケーブルテレビの取り組みに注目していきたい。

議事録署名人 福田和民 

議事録署名人 油布幸一 